

記入例

様式10「博士論文のインターネット公表（大学機関リポジトリ掲載）確認書」に記載の本様式提出時期（提出時期は様式10のチェックにより個々に異なる）に、両面印刷のうえ、提出してください。

（様式11）

博士論文のインターネット公表（大学機関リポジトリ掲載）の保留事由に係る報告書

令和 年 月 日

大阪大学大学院 歯学 研究科長 殿

学位の区分	課程 論文	学位の種類	博士（ ）
学位授与日	令和 年 月 日	学位記番号	
ふりがな 氏 名	必ず「ふりがな」も記入		
論文題名	博士学位が授与された博士論文の題名と一致させてください。		
現在の 連絡先	住所：〒 Tel： Email：		

私が執筆した博士論文（全文）について、インターネット公表の保留事由については、以下のとおりとなりましたので報告します。

（以下の□にチェックしてください。また必要箇所には記入してください。）

□【図書出版、学術誌等掲載】

項目	報告内容	出版社等の著作権ポリシーの確認結果
□図書出版	□出版しなかった。	（全文の公表となります）
	□出版済み （※出版状況は下記のとおり）	□公表が可であることを確認。 ※全文の公表にあたり、出版社等から条件の指定がある場合は、その内容が分かる書類を併せて提出してください。 □公表が不可であることを確認。 □確認することができなかったため、 大学における調査を希望。
□学術誌等への掲載	□投稿しなかった。 □掲載されなかった。	（全文の公表となります）
	□掲載済み （※掲載状況は下記のとおり）	□公表が可であることを確認。 ※全文の公表にあたり、出版社等から条件の指定がある場合は、その内容が分かる書類を併せて提出してください。 □公表が不可であることを確認。 □確認することができなかったため、 大学における調査を希望。

記入例

※出版または掲載状況

論文①

題 名	
出版又は掲載日	年 月 日
出版物等の種類	学術雑誌 ←学会誌・学内誌・学術雑誌・単行本等の別
出版物等の名称	雑誌名等を記入
出版社等の名称	

論文②

題 名	
出版又は掲載日	年 月 日
出版物等の種類	学術雑誌 ←学会誌・学内誌・学術雑誌・単行本等の別
出版物等の名称	雑誌名等を記入
出版社等の名称	

□【特許・実用新案出願】

項目	報告内容	インターネット公表方法について
特許・実用新案出願	<input type="checkbox"/> 特許を出願しなかった。 <input type="checkbox"/> 出願公開済み【令和 年 月】	(全文の公表となります)
	<input type="checkbox"/> 実用新案を出願しなかった。 <input type="checkbox"/> 審査結果確定済み【令和 年 月】	

□【その他の事由の消滅】

項目	報告内容	インターネット公表方法について
その他の事由の消滅理由	(具体的な事由を記載してください)	(全文の公表となります)